

バスラ日誌 (6月27日) -154号-

1 本日MJLC (兵站会議) が実施された。今回が最後のMJLC参加となる。サマワでの開催について要請を受けていたが、日本隊の撤収が決まったため受入困難となりバスラにて実施された。今回も、代理参加となったが止むを得ないと思っている。発表資料については第4科多忙中につき、こちらで作成し、撤収計画の概要を説明した。MJLC会議の前日はこれまでもいろいろな事が起き、また何も起こらないと喜んでいたら冷房に悩まされて、寒くて寝られない (シャイバ) 等、本当に縁起が悪いと思っていた。昨日も発表資料の準備を始めていたところ、事案発生第1報が入り、こちらでもメディヴァック発動の準備は整い、いつでも対応できる状況にあったが、現地豪軍からタリルI RTに対し支援要請がなされて負傷者の救出搬送が実施された。タリルベースが近かったこともあり、迅速に対応されたので有り難かったと思う。負傷された方々の状況は通報を受けて逐次承知し、師団にも報告した。当初、師団が把握していた状況は、意識不明2名、重傷1名であったことから、皆さんに心配して頂いた。師団長不在につき、副師団長からお見舞いの言葉を頂くと共に、群長に直接電話でお見舞いを申し上げたいと言われた。

本日朝の師団会議において、3名の隊員の怪我の状況とその後の処置及び全員意識があり命には別状がないことを報告した。骨折等重傷を負われたようだが、高速走行中の横転事故であり不幸中の幸いと思う。症状が悪化することなく、早期快癒されることを祈る。

2 本日EOD会議が開催された。EOD会議は

細部については議事録が発刊されしだい報告する。

3 本日快晴。バスラ4名、極めて健康。



スミッティLO日々業務報告(6月27日)

区 分	内 容
1 警戒態勢等	変化なし: Threat Level
2 特記事項	
3 本日の業務	(1) 情報要求対応等 サマーワ市南方において発生したIED事案関連情報、サマーワ市内等の治安情勢、デモ情報、英豪軍の情勢判断等 (2) 各種業務調整等 タリルAB付近で発生したLAV横転事案関連、集支隊長・政策アドバイザー等キャンプスミッティ訪問関連、明日以降の豪軍支援要請関連、PDCC関連等 (3) 各種ミーティング等 英・豪軍作戦会議参加
4 明日の予定	(1) 情報要求対応等 (2) 各種業務調整等 (3) 各種ミーティング等
5 その他(備考)	明日の射撃訓練 なし